

7 出石城跡
豊岡市出石町内町




1604年に小出吉英により有子山の麓に築城された平山城跡。東西に堅堀、西側に蓮池、城の周囲には水堀と土塁を巡らせ、防御を固めていた。1868年(明治元年)に出石城の建物は全て取り壊されたが、1968年(昭和43年)に隅櫓が、1994年(平成6年)に登城門、登城橋が建設され、現在でも見学ができる。

8 八木城跡
養父市八鹿町八木




八木城跡は、「関ヶ原の戦い」の直前にあたる文禄・慶長期に石垣が築かれた山城。1585年(天正13年)に豊臣秀吉から別所重宗が城主として配置された。それ以前は武将八木豊信の山城であり、付近に八木土城、殿屋敷遺跡が残る。

9 中瀬鉱山
養父市中瀬




有料
安土・桃山時代から江戸時代前期に近畿地方最大級の金山として栄え、豊臣秀吉や徳川家康の直轄地となった鉱山。現在も日本を代表とするアンチモンの製錬工場として操業している。
※坑口前は、日本精鉱の私有地であるため、見学には事前に許可が必要です。

10 羽瀨鑄鉄橋
朝来市羽瀨字柳16-1




1887(明治20年)年に神子畑鉱山から生野精錬所への鉱石の搬送のためにつくられた橋。日本に2基しかない全鑄鉄橋の内の1つ。

11 神子畑選鉱場
朝来市佐養1826-1




1878年(明治11年)に銀の鉱脈が発見され、鉱山として稼働していたが、1917(大正6年)年に採掘不足により閉山した。その後、1919(大正8年)年に選鉱場が建設され、明延鉱山から運ばれてきた鉱石の選鉱を行った。

12 生野鉱山
朝来市生野町小野大谷筋33-5




有料
807年に開坑され、1542年に本格的に採掘が始まった銀山。織田信長、豊臣秀吉、徳川家康の直轄地となり、日本最大級の銀山として栄えた。1973年(昭和48年)に閉山し、現在は、坑内展示等の観光施設として開業している。

13 桃観トンネル
美方郡香美町




1911年(明治44年)に完成したJR山陰本線で当時最も長い全長1,991mの鉄道トンネル。JR山陰本線の中で最大の難所であり、当時の技術の中で最も近代的な工法が採用され、約4年間の歳月をかけ完成した。

土木の聖地「但馬」


但馬には、「土木の神様」や土木分野で活躍した数多くの「偉人」がいます。その他にも土木の歴史スポットが数多くあり、但馬は土木の聖地とされています。

但馬は豊岡市出石町内にある出石神社の祭神「アメノヒボコ」によって作られたという神話が残っています。アメノヒボコは、入江湖だった但馬を、瀬戸の岩戸を切り開いて水を流し、肥沃な但馬平野を生み出したとされています。このことからアメノヒボコは、「土木の神様」として知られています。

但馬出身の偉人は数多くいますが、その中で2人紹介します。治水の神様として知られる「沖野忠雄」と砂防の父として知られる「赤木正雄」です。沖野忠雄は、豊岡市大磯出身で、淀川の改良工事をはじめ、全国の治水事業に携わり、日本の治水事業を大きく発展させました。赤木正雄は、豊岡市引野出身で、全国の砂防工事を指導し、日本の砂防技術を大きく向上させました。

但馬には多くの土木の歴史スポットがあり、南但馬では、生野鉱山、明延鉱山などの鉱山から鉱石を運び出すのに使われた、文化庁認定の日本遺産「銀の馬車道 鉱石の道」があります。この道の鑄鉄橋は現存するもので、国内最古の橋とされています。その他にも城跡、トンネルなど土木の歴史スポットが多くあり、このマップで紹介しています。ぜひ、訪れてみてください！

各地の音声ガイドは
私たち(豊岡高等学校放送部)が担当しました！



但馬は、自然豊かで温泉、カニで有名ですが、土木歴史スポットでも見所がいっぱい!!
ぜひ、現地へ足をお運び下さい！

土木歴史スポット巡りを楽しむために


- 二次元コードを読み込んで、各スポットの見所や説明を聴きながら見学してみてください。
- 県のホームページからでも聴くことができます。
- 写真撮影等による鉄道用地内への立ち入りは禁止されています。
- マップに掲載している建物等を見学する際は、許可を得るなどマナーを守りましょう。

発行：但馬県民局豊岡土木事務所
協力：株式会社エフエムたじま(FM ジャングル)
ナレーション：兵庫県立豊岡高等学校放送部
問合せ先：豊岡土木事務所 TEL.0796-26-3734

但馬の魅力再発見!



二次元コードを読み込み、音声データをダウンロードしよう!



↓ ダウンロード


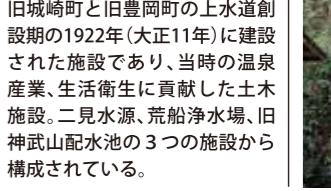
各地の見所・内容などの音声ガイドを聴くことができます!

1 竹野川橋りょう
豊岡市竹野町須谷




山陰本線の城崎温泉と竹野の間、竹野川を渡る橋りょうとして、1911年(明治44年)に建設された。徳佐川橋りょう(山口県)、田君川橋りょう(新温泉町)とともに、現在日本に三つしかないラチス桁橋りょうの1つ。

2 豊岡市水道の創設期施設

旧城崎町と旧豊岡町の上水道創設期の1922年(大正11年)に建設された施設であり、当時の温泉産業、生活衛生に貢献した土木施設。二見水源、荒船浄水場、旧神武山配水池の3つの施設から構成されている。

3 大谿川の弓形橋群・王橋
豊岡市城崎町湯島




北但大震災の復興に際して、1926年(昭和元年)に城崎の大谿川弓形橋群(愛宕橋、柳湯橋、桃島橋、辨天橋)が、1927年(昭和2年)に王橋が建設された。橋の計画は「防災面」だけでなく、「まちの景観づくり」の視点でも行われ、現在も城崎温泉街を支える橋りょうである。

4 赤木正雄展示館
豊岡市引野972




赤木正雄博士は、日本の砂防事業の推進に尽力され「砂防の父」と呼ばれる。博士の偉業を讃えるとともに、砂防の役割を広く伝えるため、2013年(平成25年)に開館された。

5 辰鼓楼
豊岡市出石町内町1




1871年(明治4年)に出石城大手門石垣を利用して建設された楼閣。1881年(明治14年)に機械式の大時計が取り付けられ、今の時計台となった。日本最古級の時計台であり、出石を象徴する建物。

6 出石永楽館
豊岡市出石町柳17-2




有料
1901年(明治34年)に開業した芝居小屋で、歌舞伎などが上演されていた。1964年(昭和39年)に閉館したが、2008年(平成20年)に復元工事が行われ、近畿に現存する最古の芝居小屋として現在も歌舞伎などに利用されている。館内見学も可能。



新温泉町

D 田君川橋りょう 美方郡新温泉町福富




JR山陰本線の久谷と浜坂の間、田君川に架かる橋りょうで、1912年(明治45年)に建設された。徳佐川橋りょう(山口県)、竹野川橋りょう(豊岡市)とともに、現在日本に三つしかないラチス桁橋りょうの一つ。

香美町

E 旧余部鉄橋 美方郡香美町香住区余部




1912年(明治45年)に建設された、橋脚の高さ41.5mで日本一の規模を誇るトレスル式鉄橋。2010年(平成22年)に新しくコンクリート橋に架け替えられ、現在は、余部鉄橋「空の駅」として3本の橋脚が現地保存されている。

地図凡例

	自動車専用道路
	国道
	地方道路
	JR線
	鉄道線
	道の駅

豊岡市

A 出石神社 豊岡市出石町宮内99




「古事記」、「日本書紀」にも登場する土木の神様「アメノヒボコ」を祭神とする大社。アメノヒボコが日本にもたらした八種の神宝「伊豆志八前大神(いずしやまえのおおかみ)」が祀られ、この神宝の名前が地名の「出石」に由来すると言われている。

養父市

B 明延鉱山 養父市大屋町明延 有料




8世紀の奈良の東大寺大仏を鑄造するための銅を献上したという伝承がある古い鉱山。1909年(明治42年)にスズの鉱脈が発見され、日本一のスズの産出を誇った。現在は閉山され、坑道内の見学等ができる観光施設となっている。

朝来市

C 竹田城跡 朝来市和田山町竹田古城山169番地 有料




1443年頃に但馬守護山名宗全が配下の太田垣氏に築かせた山城。晩秋のよく晴れた早朝に朝霧が発生することがあり、天空に浮かぶ城のように見えることから、「天空の城」と呼ばれるようになった。